

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 アルツハイマー型認知症の病原因子と睡眠中の記憶定着・増強プロセスとの関連

【研究責任者】 栗山 健一(精神保健研究所睡眠・覚醒障害研究部)

【本研究の目的及び意義】

本研究ではアルツハイマー型認知症の病態と関連する分子・生理メカニズムと、睡眠中の記憶処理との関連を詳しく調べることにより、アルツハイマー型認知症の病態解明および、早期発見や予防法開発に役立てることを目的としています。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

高野晴成らの研究(承認番号:A2021-123)に参加予定の方で、終夜ポリソムノグラフ検査が未実施の方。

利用する試料・情報等

試料:高野晴成らの研究(承認番号:A2021-123)で施行されるMRIやPETの画像検査結果、終夜ポリソムノグラフ検査の結果

情報等:陳述記憶・手続き記憶検査の結果、高野晴成らの研究(承認番号:A2021-123)で施行される診察・認知機能検査・各質問紙の結果

研究期間

2022年5月23日～2024年3月31日まで

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

所属 睡眠・障害研究部 氏名 内海智博

e-mail:t-utsumi※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)